

認知症のある方の

家族のつといだより

ダイジェスト版

あびこ



2022年9月号 No.19



千葉県
マスコットキャラクター
「チーバくん」

活動報告

新型コロナウイルス感染症の影響で10月12日(水)も時間を短縮し、定員制(要予約)で実施します。

今後の開催状況につきましては、つといだよりでもお知らせしていきますのでご確認ください。8月10日(水)のつといはコロナ感染防止対策に注意しながら、参加の方々の日頃の悩みなどをお話していただきました。

認知症の方の家族のつとい「あびこ」言の葉～ことのは～

【参加して下さった方々の言葉を集めてみました】

- ☆ 介護者が1人で頑張ったら、介護者が先に倒れてしまいます。相談できる窓口や話を聴いてくれる相手をいっぱい作ることが大切です。
- ☆ どうしたら薬を忘れずに飲んでもらえるか、いつも悩んでいます。市販のお薬ポケットではうまくいかず、取り出しやすいものを手作りしました。
- ☆ コロナ禍になって、今まで生きがいになっていたことが出来なくなってしまいました。そのためでしょうか。認知症の進みが早いような気がしています。
- ☆ 身内に否定的な言葉を投げられると、心に「ズシッ」と来てしまいます。
- ☆ 時には「逃げる」ことも大事。繰り返しの対応に辛くなったらトイレに逃げるという方も居ました。認知症の方も「トイレだったら仕方がない」と思ってくれるし、時間が経つと忘れてくれます。

【高齢者なんでも相談室から】

家族にも介護の苦労を理解してもらえずに、やりきれない思いを抱えているという相談がありました。常に介護をしている人でないと実情を把握できず、身内であっても理解してもらえないことが多いこと、自分が潰れてしまわないよう、一人で抱えずに話を聞いてもらえる友人など、逃げ場を持つことが大事であるというアドバイスがあり、皆で共有しました。どうしていいか悩んだ時、誰かに話を聞いてほしい時などは、各高齢者なんでも相談室にご相談ください。

認知症の方の家族のつとい あびこ

開催日時 偶数月 第二水曜日
予約 要事前予約・無料・定員10名
 高齢者支援課 04-7185-1112
 10/3(月) 予約開始

対象 認知症の家族・親族を介護されている方
 介護を終えられた方(見学はご遠慮ください)

会場 けやきプラザ 7階 研修室

2022年度 スケジュール

令和4年	4/13(水)	終了しました
"	6/8(水)	終了しました
"	8/10(水)	終了しました
"	10/12(水)	申込は10/3(月)開始
"	12/14(水)	申込は12/1(木)開始
令和5年	2/8(水)	申込は2/1(水)開始



発行者 千葉県福祉ふれあいプラザ 介護実習センター
 〒270-1151 千葉県我孫子市本町3-1-2 けやきプラザ 1F
 【TEL】04-7165-2886 【FAX】04-7165-2882

無断転載・複写はご遠慮ください 内容は実際のお話から編集している場合があります